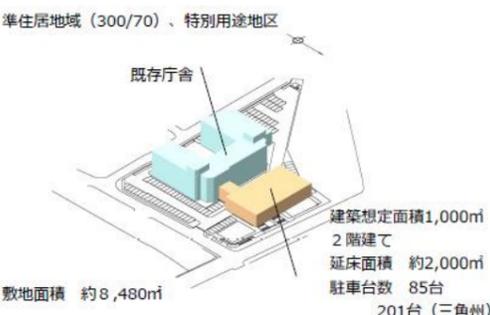
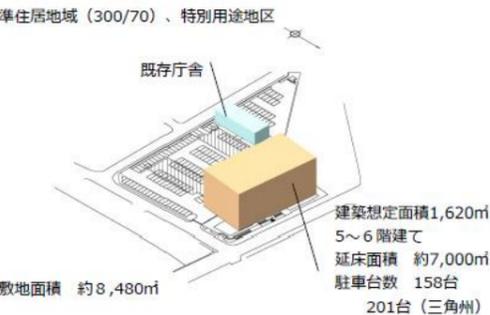
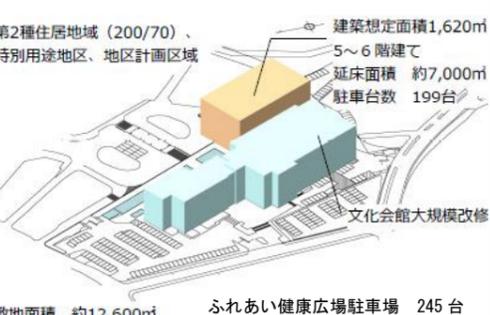
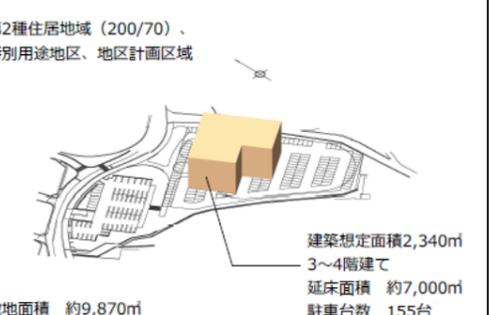
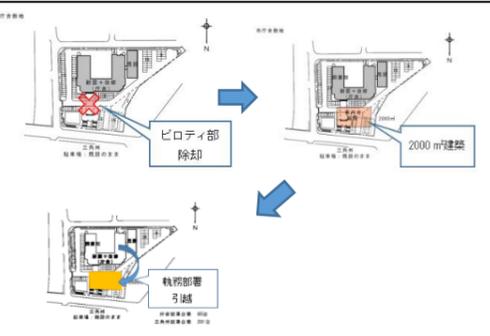
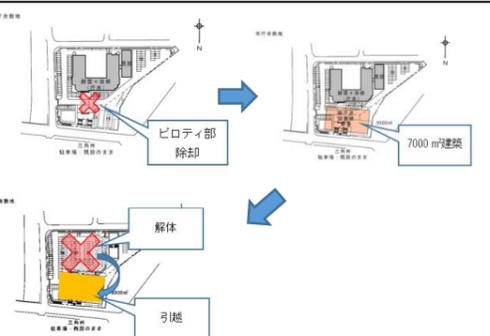


庁舎整備TYPE別建設イメージ

	A2案	B1案	B2案		
			B2(1)	B2(2)	B2(3)
TYPE	<p>準住居地域 (300/70)、特別用途地区</p>  <p>既存庁舎</p> <p>建築想定面積1,000㎡ 2階建て 延床面積 約2,000㎡ 駐車台数 85台 敷地面積 約8,480㎡</p> <p>201台 (三角州)</p>	<p>準住居地域 (300/70)、特別用途地区</p>  <p>既存庁舎</p> <p>建築想定面積1,620㎡ 5～6階建て 延床面積 約7,000㎡ 駐車台数 158台 敷地面積 約8,480㎡</p> <p>201台 (三角州)</p>	<p>第2種住居地域 (200/70)、特別用途地区、地区計画区域</p>  <p>建築想定面積1,620㎡ 5～6階建て 延床面積 約7,000㎡ 駐車台数 199台</p> <p>文化会館大規模改修</p> <p>敷地面積 約12,600㎡ ふれあい健康広場駐車場 245台</p>	<p>第2種住居地域 (200/70)、特別用途地区、地区計画区域</p>  <p>建築想定面積2,340㎡ 3～4階建て 延床面積 約7,000㎡ 駐車台数 155台</p> <p>敷地面積 約9,870㎡</p>	<p>第1種住居地域 (200/60)、特別用途地区、地区計画区域</p>  <p>建築想定面積1,620㎡ 4～5階建て 延床面積 約7,000㎡ 駐車台数 500台</p> <p>敷地面積 約24,320㎡</p>
建替手順	 <p>一部引越 → 耐震改修 → 移転 (教育委員会)</p>	 <p>新庁舎建設 → 移転 → 現本庁舎解体</p>	<p>新庁舎建設 → 移転</p>	<p>新庁舎建設 → 移転</p>	<p>既存解体 (旧輪島中学校)</p> <p>→ 新庁舎建設 → 移転</p>
庁舎移転・設備インフラ移設	<ul style="list-style-type: none"> <li>本庁舎をすべて残して最低限の増築のため、設備インフラの引込みも支障なく手間が最小限</li> <li>引越量が最も少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現本庁舎の解体と設備インフラの一部の移設はあるが、手間は現敷地のため少ない</li> <li>新築の中では最も引越移動距離が短い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引越、建築の際に文化会館の駐車場などの文化会館機能が制限される。</li> <li>設備インフラの移設が必要である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備インフラの移設が必要</li> <li>市民の憩いの場である空間が減少</li> <li>駐車台数が減少するため、文化会館駐車場などの利用のほか、立駐、駐車場用地確保などの検討が必要である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備インフラの移設が必要</li> <li>市街地から離れるため、超高齢化へ進む中、公共交通に依存する交通弱者の利便性を確保する必要がある</li> </ul>
工事中的課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存庁舎をすべて残して工事をおこなうため、工事ヤードの確保が必要</li> <li>仮庁舎等が必要ないため、市民サービスの低下はある程度避けられる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現本庁舎の敷地内での7,000㎡の新築工事であり、工事中の安全対策や騒音・振動対策に最も配慮が必要である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道の駅で交通量が多い場所での新築となり、工事中の安全対策や騒音・振動対策に配慮が必要である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>輪島中学校、一本松公園周辺での新築となり、工事中の安全対策や騒音・振動対策に配慮が必要である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アクセス道路が狭いため、都市計画道路工事と重なると交通に支障をきたす</li> <li>計画敷地が広いいため、工事が最も行いやすい。</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>有利な財源が使える期限内に整備可能</li> <li>財政的負担が一番少ない</li> <li>現庁舎の耐用年数後、必要な面積の増築が必要である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状と変わらず三角州駐車場が利用可能である</li> <li>旧庁舎解体に伴う執務期間中の騒音・振動が問題となる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化会館の駐車場が不足するため、ふれあい健康広場の駐車場を利用する必要がある</li> <li>中心市街地において市民の憩いの場である空間が減少する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部土砂災害警戒区域内</li> <li>敷地内に高低差があるため、バリアフリー環境への配慮が必要である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>車を持たない高齢者の利便性に劣る</li> <li>輪島バイパス完成後は、自動車交通の利便性は高い</li> <li>埋蔵文化財の確認が必要である</li> </ul>

